

して小粥幹夫教授（古川電気工業（株）、電装・エレクトロニクスカンパニ技師長）が着任されました。また、電気・通信工学専攻電磁理論分野に遠藤恭准教授（前大阪大学工学研究科助教）が着任されました。

情報科学研究科では、平成 19 年 4 月、応用情報科学専攻生命フラクチュオマティクス論分野 田中和之助教授が同生命物理フラクチュオマティクス論分野教授に、情報シナジーセンター 今野 将助手が同専攻バイオモデリング論分野講師にそれぞれ昇任されました。

一方、本年 3 月、犬竹正明教授（電気・通信工学専攻）、海老澤丕道教授が定年により御退職され、林 正彦助教授（応用情報科学専攻）が辞職され、秋田大学教育文化学部へ転出されました。在任中の研究・教育の労に対して感謝申し上げますと共に、今後のご活躍をお祈り申し上げます。

以上の異動により、12月1日現在で電気・情報系学科の教授、准教授、講師の現員は以下の通りとなりました。

【工学研究科】

電気・通信工学専攻

（情報知能システム総合学科 エネルギーインテリジェンスコース）

教授：石黒章夫（学科長、コース長）、山口正洋、櫛引淳一、松木英敏、濱島高太郎、一ノ倉理、田中和幸（寄附講座、客員）、斎藤浩海（技術社会システム専攻）

准教授：安藤 晃、小田川裕之、津田 理、飯塚 哲、佐藤文博、中村健二、遠藤 恭

講師：千田卓二（寄附講座、非常勤）

（情報知能システム総合学科 コミュニケーションネットワークコース）

教授：山田博仁（コース長、専攻長）、澤谷邦男、牧野正三、阿曾弘具、安達文幸、梅村晋一郎、

吉澤 誠（情報シナジー）、伊藤弘昌（寄附講座、客員）

准教授：伊藤彰則、工藤栄亮、陳 強、松浦祐司、原 武文（寄附講座、客員）、大町真一郎（技術社会システム）、渡邊高志（情報シナジー）

電子工学専攻

（情報知能システム総合学科 情報ナノエレクトロニクスコース）

教授：川又政征（コース長、専攻長）、吉信達夫、佐橋政司、金井 浩、畠山力三、伊藤隆司、内田龍男、高橋 研（NICHe）、須川成利（技術社会システム専攻）、鈴木芳人（特任）

准教授：土井正晶、金子俊郎、小谷光司、角田匡清、宮下哲哉、長谷川英之、阿部正英、齋藤 伸

教育広報企画室 教授 小粥幹夫（特任）

【情報科学研究科】

情報基礎科学専攻、システム情報科学専攻、応用情報科学専攻

（情報知能システム総合学科 コンピュータサイエンスコース）

教授：小林直樹（コース長、専攻長）、青木孝文、亀山充隆、堀口 進、中尾光之、西関隆夫、篠原 歩、根元義章、加藤 寧、坪川 宏、田中和之、橋本和夫（寄附講座）

准教授：瀧本英二、張山昌論、姜 暁鴻、住井英二郎、周 暁、片山統裕、寺邊正大（寄附講座、客員）

講師：和泉勇治、今野 将

電気・情報系運営委員会は、根元義章委員長と 4 コース長（うち 1 名は学科長兼務、3 名は専攻長を兼務）の 5 名で構成されています。

最後になりましたが、会員の皆様方のご健勝とますますのご活躍をお祈り致します。（川又政征 記）

電気通信研究所の近況

会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。電気通信研究所の近況をご紹介します。させていただきます。

東北大学は今年創立 100 周年という節目の年を迎え、8 月 25、26 日に片平キャンパスにて同窓生、教職員、学生を対象に 100 周年記念祭り、26 日に一般市民も対象にした 100 周年記念祝賀会、その翌日には仙台国際センターで 100 周年記念式典が開催されました。また、この 100 周年を記念して学歌、学旗やスクールカラーも制定されました。皆様におかれましては 100 周年記念事業にご協力いただき心より感謝申し上げます。

本研究所は平成 16 年度に改組を行い、4 つの「研究部門」、10 年程度で実用化に結びつける研究を行う 2 つの「実験施設」、そして、産学連携により 5 年程度で実用化に結びつける「二十一世紀情報通信研究開発セン



ター」を設置いたしました。本研究所は言うまでもなく情報通信に関する研究を遂行する全国で唯一の大学附置研究所であり、情報通信に関する研究開発分野で世界をリードしていく使命を負っています。この使命を果たすために、上述のそれぞれの研究部門、実験施設、センターが有機的な連携を保ちながら研究を強力に推進しています。加えて、長期的視野に立った情報通信のビジョンを提示し、それを実行するためのプロジェクト研究の立案